

平成 27 年度使用小学校教科用図書の採択理由

安芸郡教科用図書採択地区協議会

種 目	発行者	採 択 理 由
国 語	東書	日常生活や他の教科等の学習につながるよう多様な資料（図、グラフ、写真等）と文章とを関連づけて考えさせたり表現させたりする学習が多く掲載されている。また、単元で付きたい力が、単元の冒頭と終わりの学習の進め方（てびき）に明確に示されており、児童に課題意識を明確にもたせ、主体的な学習活動が展開できるような工夫がなされている。
書 写	東書	「調べよう：調べたり考えたりする」「確かめよう：ポイントを確認する」「広げよう：学習したことを生かして書く」という構成となっており、児童が主体的に学習しながら、書写の基礎・基本の力を育成することができる。また、「生活に広げよう」が全学年に設定されており、習得した書写力を児童の学校生活や日常生活に活用できる工夫がある。
社 会	日文	単元のはじめに「学習のまど」として、ねらいを示すとともに、毎時間、児童の言葉で学習課題が設定してあり、主体的に学習できるよう工夫されている。また、我が国の世界文化遺産の写真が豊富である。さらに、単元の終わりに、「ふりかえってみよう」が設定され、言語活動を通して学習内容の定着、思考力・判断力・表現力を高める工夫がある。
地 図	帝国	方位・距離と縮尺や土地の高さ、地図の記号などがわかりやすく整理されている。角度を変えて撮影した写真や図を用いて地図の成り立ちが示されており、地図への興味関心を高める工夫がある。世界地図では地球儀の図を合せて掲載し、全体の中の位置をつかむことができる。主体的な活用ができるよう、「さくいんの見方」が工夫されている。
算 数	東書	課題意識をもたせた上で、児童が主体的に考え、他者に伝えることを通し、思考力や表現力を高めることができるような構成になっている。また、測定や作図の知識・技能の定着が図られるような写真やイラストの配列となっている。さらに、自分や他者の考え、学習感想等を表現させるノート指導が充実している。
理 科	東書	問題、予想、計画、観察・実験、結果と考察、結論という問題解決の過程が明確で、児童が見通しをもって観察実験等を行うことができるよう工夫されている。また、問題の構成や配列の面でも工夫が見られ児童の実態に合っている。さらに、単元中の「説明しよう」や、単元末の「たしかめよう」に活用を意識した問題が設定されており、思考力・表現力の育成に適している。

種 目	発行者	採 択 理 由
生 活	東書	体験活動の場面に児童のつぶやきが示されており、気づきを促すきっかけとなる。活動のページには、安全面の注意が「やくそく」として明示されており、生活する上で必要な習慣や技能の定着につながる。また、学校生活や生活科の学習について紹介する「すたあとぶっく」、児童の実態に応じたワークシートの記述例など、入門期の学習がスムーズに行われるような工夫がなされている。
音 楽	教芸	学習の目標が明確に示されており、児童が目的意識をもって学習活動に取り組むことができる。また、創作活動が各学年複数設定されており、音楽づくりの楽しさに気づくとともに音楽の仕組みの面白さにも触れる工夫がなされている。さらに、合奏曲、合唱曲の配列も発達段階に即している。
図画工作	日文	児童の自由な発想につながる表記により、自ら作品をつくりだす喜びを味わうことができるよう工夫してある。一題材を見開きで構成してあるものが中心となっているため、集中して取り組みやすい。表情豊かな児童の写真が多く掲載しており、意欲を喚起し、主体的な活動につなげる工夫がみられる。
家 庭	東書	2年間を通して、家庭生活を大切にすることをはぐくみ、自分の生活の中でのこととして理解・実践できるように、学習活動を仕組んでいる。目標や小単元でのつきたい力を明確に示し、振り返りで繰り返し確認させることで、基礎的・基本的な知識・技能の定着が図られるよう工夫してある。
保 健	学研	身近で今日的な健康・安全に関する課題を自分のこととして捉え、思考させるために、日常生活を想起させる写真・イラストやグラフなどわかりやすい資料を取り上げている。学習の流れが、実生活と関連付けて理解できるように仕組んであり、今後の生活に生かされるよう工夫されている。